

令和3年度 社会福祉法人未来 本部事業計画

1 はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、感染症対策に追われた一年であった。令和3年度においても、法人及び各事業所の経営や活動に制限を設けざるを得ない状況が想定されるが、感染症防止対策の徹底により、全事業所の安定的な開所を目指す。

また、感染症以外のリスク管理については、利用者支援及び自動車運行時における事故防止の徹底を図り、無事故を目標とする。この他の課題としては、本部機能の強化、管理職のスキル向上や職員の定着率向上による事業の安定化等中長期的に改善を図るものが多く、令和2年度に引き続き重点課題として取り組みたい。

2 重点課題・目標

1) 事業

(1) 新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底

- ① 行政等の通知文の各事業所への周知徹底
- ② 利用者・職員及び来訪者の検温、消毒等の徹底
- ③ 建物内及び送迎車両等の衛生管理の徹底
- ④ その他必要な感染防止対策の実施

(2) その他のリスク管理の徹底

1) 安全運転管理の徹底（送迎中等の安全運転及び事故防止の徹底）

- ① 安全運転講習の実施
- ② ドライブレコーダーの全車配備
- ③ 定期的な安全運転チラシの配布

2) 利用者支援における事故防止の徹底

3) 食品管理に伴う事故防止の徹底

4) 法制度に基づいた労務管理の徹底

5) 新型コロナウイルス以外の感染症防止対策の徹底

(3) 法人後見業務の取り組み

(4) 各事業所の職員数確保及び職員定着率の向上

(5) 地域生活支援拠点事業への取り組み

(6) 新規生活介護事業開設に向けた検討

(7) 新規グループホーム開設に向けた検討（令和7年度以降）

(8) 地域貢献事業の取り組み

2) 人材育成

(1) 本部事務能力向上及び施設長による法人業務の分業による経營業務の円滑化

(2) 施設長の育成

- ① 事業の現状把握、分析、見直しを行うための能力向上

- ② 事業計画書、実績報告書の作成スキル向上
- ③ 事業所の業務監督能力向上
- ④ 職員育成の手法取得

(3) 管理職候補の育成

- ① 実践を通して候補者を育成する
- ② 理事会の傍聴や経営会議等への参画による知識向上
- ③ 学習会及び研修会の実施

3) 経営管理

- (1) 報酬改定に対応した各種規程等の整備
- (2) 会計ソフト変更の検討
- (3) 月次試算分析による経営状況把握及び課題への改善策の立案
- (4) 人事業務に関する制度および規程等の習得
- (5) 理事会、評議員会等の開催事務の円滑化

3 その他

1) 理事会

- ・月1回定期的に開催し、事案に迅速に対応していく。
- ・令和3年の役員及び評議員改選に向けた準備を法制度に基づき計画通り実施する。

2) 評議員会

- ・6月の定時評議員会のほか、定款変更など必要に応じて開催する。
- ・令和3年の役員及び評議員改選に向けた準備を法制度に基づき計画通り実施する。

3) 広報活動の強化

機関誌の年2回の発行、ホームページの定期的な更新により、広報及び情報の開示を行なう。

4) 賛助会の充実

法人の活動に対して機関紙の発行時などを中心に広く理解を求め、賛助会を充実させる。

5) 地域ネットワークの強化

- (1) 権利擁護事業との連携強化
- (2) 防災活動
- (3) 自立支援協議会への参画
- (4) 小平市地域公益活動推進連絡会への参画
- (5) 地域生活支援拠点事業への取り組み